



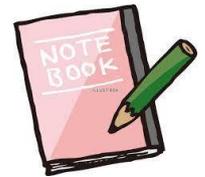
# 学年だより

令和3年7月2日  
練馬区立石神井西中学校第一学年  
No.9

## ○見通しをもった行動

いよいよ7月に入り、1学期も残すところ2週間と少しとなりました。残りわずかだからこそ、この2週間の過ごし方が重要です。よく「終わりよければすべてよし」とは言われますが、1年生には「結果」以上にそこに至るまでの「過程」を大切にしてほしいです。そして、さらによりよいものにしていくための「改善」を図ってほしいと思っています。

さて、先にお伝えしていたとおり、6月28日(月)より体育館の空調設備設置工事に伴い、生徒は西門が通行不可となっています。通常、西門を通過して登校している生徒は、少なからず遠回りをしての登校になり、いつも8時25分間際に着席をしている1年生は、その遠回りの分が計算できず、遅刻になることがあります。今週のはじめ、どうなるだろうと心配をしていたのですが、しっかりと各自が意識して見通しをもち、チャイム着席をすることができていました。登校時だけでなく、これから水泳指導も入ってくるので、こういった場面でも、先を見通して行動してほしいです。



## ○初心忘るべからず～自学自習ノート～

1学期の期末考査も先週無事に終わり、テスト返却が各授業で続々と行われています。9教科の結果は個票としてまとめられ、配布されました。自分の得意な分野や苦手な分野、かけた勉強時間に対する得点結果など、生徒はひとりひとり自己反省をしています。ぜひ、ご家庭でも今回の初めての期末考査に関して、お話をしていただけると幸いです。

さて、勉強といえば、4月後半より取り組み始めた「自学自習ノート」の活用はどうでしょうか。1日1ページ以上取り組むということで、配布された1冊目のノートはすでに終え、2冊目に入っている生徒がほとんどです。なかにはこの試験期間中に6冊目に入っている生徒もいます。個人個人で取り組むスピードに差があるのは当然ですが、ここで改めて振り返ってほしいのは、冊数以上に、その取り組む「姿勢」と学習の「質」です。

取り組み始めは一生懸命、試行錯誤しながら授業で学んだことをまとめたり、英単語をノートびっしり埋めてきたりしている生徒が多かったです。しかし、最近では塾で取り組んだプリントをただ貼って終わらせたり、参考書の問題数が数問しかないものを張り付けたり、ノートの空白が目立った状態で提出したりしている生徒も少なからずいるのが現状です。こういった、ただこなすだけの「姿勢」では、本当の自信は身に付きません。また、学習の「質」についても改善してほしいところはあります。それは興味関心のある分野の知識をただただ文字で書き連ねるだけになってしまっている人もいることです。どのようにまとめたら読み手に伝わるのかや、ときにはその分野を飛び越えた知識が必要となることもあるはずですし、普段の授業とどうつながっているのかを考えることも大切だと思います。今一度、自学自習ノートの本質を捉え直して、学習に励んでほしいです。

## ○自分の役割に責任をもつこと

学期末になると、提出物が複数教科であるなど、準備をしていないとばたばたしてしまうこともあります。特に提出物の締め切りなどの大事な情報や授業の持ち物、授業の場所などを各係が責任をもってクラスに伝えられているでしょうか。1学期も後半になると、学校生活にだいが慣れてきたとは思いますが、この「慣れ」が「だれ」になってしまっは困ります。帰りの学活がすぐに始められるよう、余裕をもって教科連絡をきちんと行いましょう。また、万が一翌週の連絡などでもれがあった場合には、Google classroom を用いて、連絡をしますのので、何はなくとも土日の空いている時間に Google classroom を確認する習慣がつくといいです。

### (今後の主な予定)

7月5日(月)	6時間授業 表彰朝礼		
7月6日(火)	4時間授業 校内研修のため ※基本時間割の2・3時間目カット ※部活動は再登校		
7月7日(水)	5時間授業 ※部活動は再登校		
7月8日(木)	6時間授業		
7月9日(金)	6時間授業 中央委員会	タブレット持参	
7月10日(土)	土曜日授業(1~3校時)		

### ≪活動の様子≫



書写の授業の様子

できることをひとつずつ増やしていく。他人との比較ではなく、ひとつ前の自分の字を超えることが大きな目標です。



書写の授業の様子

「行書」という新しく習う書体にチャレンジしています。書く前に書体の特徴についてまわりの生徒と考察した上で練習できました。